

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会 社 名	うゑーぶろじー wavelogy株式会社			代表者名	道上 竣介		
				窓口担当	道上 竣介		
事業内容	SaaS／受託研究開発／AI コンサル			U R L	https://wavelogy.jp/		
主要製品	OtoRu Cloud(振動監視 SaaS)／SuiDo(漏水 AI 診断)						
所在地	東京都大田区北千束 3 丁目 20-8 スターヴァレーパート 2 II						
電話／FAX 番号	070-4710-2547			E-mail	info@wavelogy.jp		
資本金(百万円)	2	設立年月	2022 年 3 月	売上(百万)	35	従業員数	1

2. PR事項

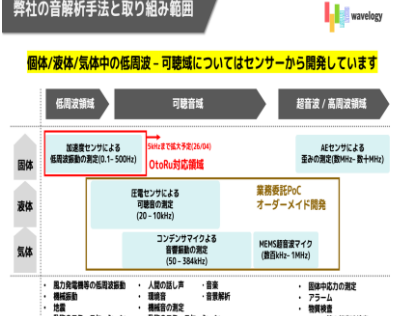
『[設備の故障の兆し]も[水道管の漏水]も、壊れる前に音で見つける』

当社の中核は、音や振動から設備の状態を可視化し、故障を未然に防ぐ独自 AI 技術である。設備には「いつもと違う」を示す微細な音や振動の変化が現れるが、人手による巡回点検や熟練者の経験だけで捉えることは難しい。当社は、技術開発の委託先を含む 20 名を超える体制で、音響・振動データを AI で解析し、設備の状態変化を早期に検知して、停止リスクの低減や保全業務の効率化を実現する。

技術の 3 本柱: ①低消費電力エッジセンサ — 電池駆動の小型センサにより、配線工事なしで設備の振動データを常時計測。②教師なし状態学習 AI — 正常時のデータから設備ごとの状態パターンを自動学習し、故障データがなくても異常の兆候を検知。③クラウド監視プラットフォーム — データ収集から AI 解析、通知までを自動化し、現場担当者がどこからでも設備状況を把握できる。

これらを統合した SaaS が OtoRu Cloud である。導入企業は、設備停止による損失の削減、点検業務の省人化、技術継承の支援といった価値を得られる。製造業の予知保全(CBM)、ビル設備、水道・電力などの社会インフラ分野で活用されており、初期費用ゼロ・センサーレンタル方式により、小規模な PoC から本格導入までスムーズに展開できる。

【関連キーワード】振動解析／音響解析／異常検知／予知保全(CBM)／IoT センサ／FFT／ガウス混合モデル(GMM)／教師なし学習／加速度センサ／TWELITE(無線モジュール)／ロボット・自動機の異音検知／エッジ AI／状態監視／設備保全／振動モニタリング／SaaS

 振動測定解析ソリューション	 集音判断分離式漏水検査システム	 弊社の音解析手法と取り組み範囲
Fig1. 振動監視ソリューション OtoRu Cloud／振動測定・異常通知	Fig2. 漏水調査ソリューション SuiDo／集音判断分離式の漏水検査	Fig3. 事業領域 低周波～超音波域をセンサーから開発

3. 特記事項(得意技術以外に PR したい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- 東京科学大学認定ベンチャーT175 号／長崎県「ミライ企業 Nagasaki 推進事業」最優秀賞受賞(2024 年／漏水音 AI 診断システム)。AWS スタートアッププログラム採択／JDLA(日本ディープリンング協会)正会員
- 応用分野: 製造業の設備保全(CBM)／ビル・ホテル空調・搬送系監視／インフラ構造物モニタリング／プラント異音診断／研究機関の振動データ解析基盤。